

* 本プレスリリースは Bloomberg LP が2015年12月16日に国外で発表を行ったプレスリリースを日本語に翻訳・再編集したものです。オリジナルのプレスリリースの正式言語は英語であり、この内容および解釈については英語が優先となります。英文オリジナルにつきましては以下のサイトをご参照ください。<http://www.bloomberg.com/company/announcements/bloomberg-to-acquire-barclays-risk-analytics-and-index-solutions-business/>

ブルームバーグ、バークレイズのリスク分析と指数ソリューション事業を買収

2015年12月16日、米国・ニューヨーク・ブルームバーグは本日、バークレイズのリスク分析と指数ソリューション事業("BRAIS")を買収することで合意したと発表しました。バークレイズのリスク分析と指数ソリューション事業は指標やストラテジー指数、ポートフォリオ分析、リスクとアトリビューションモデル、ポートフォリオ構築ツールの提供において、リーダー的存在であり、グローバル市場において、Barclays Family of Aggregate Bond Indices に代表される複数の資産クラスのベンチマーク指数を提供しています。

マイケル・R・ブルームバーグは次のように述べています。「金融市場がさらに発展していくにつれ、顧客の皆様は指数ビジネスも発展していく必要があると感じ、そう期待しています。市場でリーダー的な存在であり非常に有能であるバークレイズの指数チームと弊社のデータマネジメント、分析、そしてディストリビューションが融合することで、より高い独立性、また流動性や透明性を市場にもたらし、業界におけるイノベーションと世界中の顧客の皆様が多様化する需要により積極的に応えていくことができます。」

バークレイズのリスク分析と指数ソリューション事業の買収により、多くの指数がブルームバーグの分析ダッシュボード、ポートフォリオ分析、オーダーマネジメントシステム、執行管理システムに取り込まれることとなります。これにより、ブルームバーグが今日まで投資してきた指標ビジネスがさらに発展し、より高い付加価値を顧客の皆様にもたらしめます。ブルームバーグは現在、[Bloomberg Commodity Index](#)("BCOM"、元"UBS-Dow Jones Commodities Index")や [Bloomberg AusBond Indices](#)(元"UBS Australia Bond Index family")を通じて、指数事業を展開しています。

ブルームバーグはこの5年間、著しい需要の高まりをみせている複数の資産クラスのポートフォリオリスク分析ツールである [PORT](#) への投資も増やしています。弊社はバークレイズのポートフォリオ分析ソリューションである POINT の知的財産権も取得することで、この分野への投資を加速する予定です。顧客の皆様のスムーズな PORT への移行をサポートするために、POINT を取得完了後 18ヶ月間、バークレイズは POINT を継続して管理することに合意しました。

ブルームバーグ金融商品部門グローバルヘッドの J.P. ザミットは、次のように述べています。「市場構造の変化により債券市場に革新的なソリューションが求められる時代において、今回の融合は、業界および双方の顧客の皆様にとって非常に有益です。今後はバークレイズのリスク分析と指数ソリューションの有能なチームが当社の投資を強化していくとともに、ブルームバーグがツールやポートフォリオ、リスク分析の開発、共有、配信、水準基準の設定においてイノベーターであり続けるための一助となってくれるでしょう。」

ブルームバーグとバークレイズは、ベンチマーク指数においてブランド提携合意を当初5年間、維持する予定です。本取引は、2016年半ばまでに完了する見込みです。

ブルームバーグについて

グローバルビジネス、金融情報、ニュースにおけるリーダーであるブルームバーグは、情報、人、アイデアのダイナミックなネットワークを通じて、影響力のある意思決定者に決定的な優位性を提供します。ブルームバーグの強みは、革新的テクノロジーを基盤として、データ、ニュース、分析機能を迅速かつ正確に配信することです。ブルームバーグプロフェッショナル® サービスは、全世界で32万5000人を超えるユーザーの皆様にも、リアルタイムの金融情報を提供しています。ブルームバーグのエンタープライズソリューションは弊社の強みとテクノロジーを活用することで、顧客の皆様による組織レベルでのデータ・情報のアクセス、管理、ディストリビューション、統合の効率化と有効活用をサポートします。

詳細に関しては次のリンク先 <http://about.bloomberg.co.jp/> をご覧いただくか [こちらよりデモをご要望ください](#)。